

## 令和6年度 学校評価のまとめ【教職員】

### 1. 回答数（回答率）

1年	2年	3年	学年外	全体
12/12 (100%)	12/12 (100%)	13/13 (100%)	4/4 (100%)	41/41 (100%)

### 2. 評価（4件法：表上部の数字は評価点数）

4	3	2	1
■ 十分達成している	■ おおむね達成している	■ どちらかという 達成されていない	■ 達成されていない

### 3. 各評価項目の回答結果

#### (1) 学校経営

No.	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
1	生徒の実態に即した学校教育目標が設定されており、教師間の共通理解の下に教育目標の具現化が図られている。	3.02 (3)					
2	学校経営方針が明確に示されおり、望ましい教育活動が実践されている。	3.02 (3)					
3	生徒の実態に即した目標が設定されており、望ましい学年・学級経営に努めている。	3.05 (3)					

#### (2) 教育活動

No.	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
4	専門学科としての特色ある教育課程が編成されている。	3.15 (3)					
5	教科や自立活動の指導では、分かる授業に努めており、そのための工夫・改善に取り組んでいる。	3.07 (3)					
6	ねらいが明確で、生徒が主体的に取り組むための創意工夫がされている。	3.07 (3)					
7	学校行事や生徒会活動の充実を図るための創意工夫がされている。	3.15 (3)					
8	望ましい行動や容儀など生徒指導に関する決まりを明確に示しており、状況に即した工夫・改善に取り組んでいる。	3.00 (3)					

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
9	カウンセリングマインドをもって生徒や保護者の相談に応じている。	3.22 (3)					
10	生徒のニーズに即した進路指導に取り組んでおり、希望する進路に即した進路決定に努めている。	3.27 (3)					
11	生徒の健康や安全に対する態度の育成を図り、基礎体力向上に努めている。	3.12 (3)					
12	生徒の命を尊び、人権を尊重した学習活動に努めている。	3.07 (3)					
13	学校は部活動の活性化に努めている。	3.20 (3)					

### (3) 組織運営

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
14	各分掌部は適切な役割を分担しており、組織的な活動に努めている。	3.12 (3)					
15	目的に応じた委員会の設置と運用に努めている。	3.15 (3)					
16	生徒の実態や学校の教育課題を踏まえて校内研修体制が整っている。	3.02 (3)					
17	教職員の資質向上のための現職教育の研修機会が設けられている。	2.98 (3)					

### (4) 教育環境

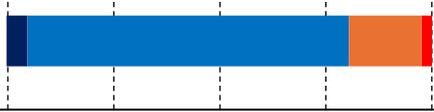
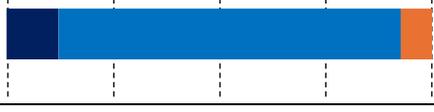
	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
18	生徒の安心、安全のための学校環境が整備されている。	3.10 (3)					
19	生徒の学習に必要な施設設備が整っており、活用されている。	2.85 (3)					

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
20	学校教育活動全般の情報化が進められており、ホームページ等での情報発信に努めている。	3.27 (3)					

(5) 開かれた学校づくり

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
21	保護者とは必要な情報を共有ができており連携が取れている。	3.07 (3)					
22	地域資源(人・物・情報など)を活用した教育活動を計画的に実施している。	3.17 (3)					

(6) 生徒の教育成果(担当学年)

	具体的評価項目	平均値 (中央値)	回答結果(割合)				
			0%	25%	50%	75%	100%
23	日々の指導をとおして生徒の必要な基本的生活習慣が向上している。	2.73 (3)					
24	日々の指導をとおして生徒の人間関係形成力が成長している。	2.83 (3)					
25	日々の指導をとおして生徒の進路に関する意識が高まっている。	3.05 (3)					

4. 評価結果の分析

(1) 高評価の項目

	具体的評価項目	平均値	中央値	「十分達成している」の割合	標準偏差
10	生徒のニーズに即した進路指導に取り組んでおり、希望する進路に即した進路決定に努めている。	3.27	3	26.8%	0.44
20	学校教育活動全般の情報化が進められており、ホームページ等での情報発信に努めている。	3.27	3	26.8%	0.44
9	カウンセリングマインドをもって生徒や保護者の相談に応じている。	3.22	3	29.3%	0.56

○ 生徒のニーズに即した進路指導に取り組んでおり、希望する進路に即した進路決定に努めている。

進路指導が個々の生徒の希望に応じて具体的かつ実践的に行われており、進路指導の充実度が高いと感じている教職員が多いことが評価につながったと推察される。

○ 学校教育活動全般の情報化が進められており、ホームページ等での情報発信に努めている。

情報発信が迅速かつ正確に行われ、情報発信の積極性が評価されている。学校として、情報化の取り組みが適切であり、教職員全員がその重要性を理解している様子が伺える。標準偏差が低く、一貫した評価を得ている。

○ カウンセリングマインドをもって生徒や保護者の相談に応じている。

生徒や保護者との信頼関係の構築が評価されている。ばらつきはやや広めだが、生徒一人ひとりに寄り添う姿勢が大切にされており、全体的に相談対応の質が高いと感じていることが示されている。

(2) 改善が必要な項目

	具体的評価項目	平均値	中央値	「十分達成している」の割合	標準偏差
23	日々の指導をととして生徒の必要な基本的生活習慣が向上している。	2.73	3	7.3%	0.63
24	日々の指導をととして生徒の人間関係形成力が成長している。	2.83	3	4.9%	0.54
19	生徒の学習に必要な施設設備が整っており、活用されている。	2.85	3	9.8%	0.57

○ 日々の指導をととして生徒の必要な基本的生活習慣が向上している。

生活習慣の向上が達成されていないという評価が3割を超える結果となった。標準偏差は広く、教職員間で評価にばらつきが見られるが、生活習慣の指導に課題があり、改善が求められていることが示唆される。

○ 日々の指導をととして生徒の人間関係形成力が成長している。

人間関係の形成に関しても十分な成果が上がっていないとの評価が2割弱程度見受けられる。標準偏差も中程度で、改善の余地があることを示している。社会性や対人関係スキルの育成に注力する必要があると思われる。

○ 生徒の学習に必要な施設設備が整っており、活用されている。

施設設備の充実度が不足していると評価されている。標準偏差が中程度で、評価に若干のばらつきが見られる。設備の充実が求められており、併せて施設設備の効率的な活用についての改善が必要である。

(3) 総合的な考察

標準偏差の平均値は 0.51 であり、全体的なばらつきは小さくなく、評価が比較的均一であることが示唆される。評価が高い項目ほど、教職員間の意見が一致しており、満足度のばらつきが少なく、改善が必要な項目では、ばらつきがやや大きく、評価に個人差があるという特徴が見られる。

評価項目全体では平均値が 3.00 を超えており、学校運営や教育活動に対する満足度はおおむね高めとなっている。しかし、改善が必要な項目に挙げられた「基本的生活習慣の向上」や「人間関係形成力」には課題が残り、生徒個々の成長をより一層促進する指導が必要である。また、施設設備の整備や活用方法についても改善が求められる。

## 5. 過年度との比較【参考】

### (1) 学校経営

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
1	生徒の実態に即した学校教育目標が設定されており、教師間の共通理解の下に教育目標の具現化が図られている。	R4					
		R5					
		R6					
2	学校経営方針が明確に示されており、望ましい教育活動が実践されている。	R4					
		R5					
		R6					
3	生徒の実態に即した目標が設定されており、望ましい学年・学級経営に努めている。	R4					
		R5					
		R6					

### (2) 教育活動

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
4	専門学科としての特色ある教育課程が編成されている。	R4					
		R5					
		R6					
5	教科や自立活動の指導では、分かる授業に努めており、そのための工夫・改善に取り組んでいる。	R4					
		R5					
		R6					
6	ねらいが明確で、生徒が主体的に取り組むための創意工夫がされている。	R4					
		R5					
		R6					
7	学校行事や生徒会活動の充実を図るための創意工夫がされている。	R4					
		R5					
		R6					
8	望ましい行動や容儀など生徒指導に関する決まりを明確に示しており、状況に即した工夫・改善に取り組んでいる。	R4					
		R5					
		R6					
9	カウンセリングマインドをもって生徒や保護者の相談に応じている。	R4					
		R5					
		R6					
10	生徒のニーズに即した進路指導に取り組んでおり、希望する進路に即した進路決定に努めている。	R4					
		R5					
		R6					
11	生徒の健康や安全に対する態度の育成を図り、基礎体力向上に努めている。	R4					
		R5					
		R6					
12	生徒の命を尊び、人権を尊重した学習活動に努めている。	R4					
		R5					
		R6					

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
13	学校は部活動の活性化に努めている。	R4					
		R5					
		R6					

(3) 組織運営

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
14	各分掌部は適切な役割を分担しており、組織的な活動に努めている。	R4					
		R5					
		R6					
15	目的に応じた委員会の設置と運用に努めている。	R4					
		R5					
		R6					
16	生徒の実態や学校の教育課題を踏まえて校内研修体制が整っている。	R4					
		R5					
		R6					
17	教職員の資質向上のための現職教育の研修機会が設けられている。	R4					
		R5					
		R6					

(4) 教育環境

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
18	生徒の安心、安全のための学校環境が整備されている。	R4					
		R5					
		R6					
19	生徒の学習に必要な施設設備が整っており、活用されている。	R4					
		R5					
		R6					
20	学校教育活動全般の情報化が進められており、ホームページ等での情報発信に努めている。	R4					
		R5					
		R6					

(5) 開かれた学校づくり

	具体的評価項目	回答結果(割合)					
		0%	25%	50%	75%	100%	
21	保護者とは必要な情報を共有ができており連携が取れている。	R4					
		R5					
		R6					
22	地域資源(人・物・情報など)を活用した教育活動を計画的に実施している。	R4					
		R5					
		R6					

(6) 生徒の教育成果 (担当学年)

	具体的評価項目	回答結果(割合)				
		0%	25%	50%	75%	100%
23	日々の指導をとおして生徒の必要な基本的生活習慣が向上している。	R4				
		R5				
		R6				
24	日々の指導をとおして生徒の人間関係形成力が成長している。	R4				
		R5				
		R6				
25	日々の指導をとおして生徒の進路に関する意識が高まっている。	R4				
		R5				
		R6				